

6. 不めっき処理について

不めっき処理とは、製品の一部にめっきを施さないようにするための方法です。めっき製品に不めっき部が必要な場合、入荷前にあらかじめ不めっき処理をお願いします。洗浄工程での鉄素地の露出を防ぐため、不めっき塗料の塗布が必要です。

不めっき処理の方法

- ① 塗布前に、シンナー等で不めっき箇所の油分を除去してください。
- ② 不めっき塗料は2回塗りとし、60 μ m以上の膜厚を確保してください。
- ③ 不めっき塗料の乾燥後、塗布面を布テープ等で養生することを推奨しています。布テープ養生により、洗浄工程での塗料剥離を防ぎます。
💡 布テープは熔融亜鉛めっき時、燃焼して除去されます。

不めっき処理を行った例



不めっき塗料塗布後、ガムテープで養生



めっき後の亜鉛の付着を抑制

不めっき塗料塗布時の注意点



不めっき塗料が乾燥していない状態で製品同士を重ねた場合、めっきを必要とする箇所に不めっき塗料が付着し、不具合が生じます。

- 💡 不めっき塗料は、完全に乾燥させてください。